

平成 29 年 10 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社DDホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 松村 厚久
 (コード番号：3073 東証第一部)
 問合せ先 取締役 管理統括 樋口 康弘
 電話番号 03-6858-6080 (代表)

平成 30 年 2 月期第 2 四半期連結業績予想の上方修正

及び特別利益（段階取得に係る差益）の計上に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 7 月 14 日に公表いたしました平成 30 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想の上方修正、及び特別利益（段階取得に係る差益）の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 2 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 29 年 3 月 1 日～平成 29 年 8 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,000	1,000	950	450	59.07
今回修正予想 (B)	20,851	1,607	1,612	1,090	143.09
増減額 (B - A)	851	607	662	640	
増減率 (%)	4.3	60.7	69.8	142.2	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 2 月期第 2 四半期)	14,972	565	534	284	38.54

2. 修正の理由

平成 30 年 2 月期第 2 四半期は、売上高が同第 1 四半期同様に堅調に推移いたしました。また、利益面につきましても、継続したコストダウンや費用の効率化を図ってまいりました。

その結果、平成 30 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が、平成 29 年 7 月 14 日に公表した業績予想を上回る見込みとなりましたので、平成 30 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値を上方修正いたします。

3. 特別利益の計上について

当社は、持分法適用関連会社であった株式会社ゼットン（証券コード：3057、名証セントレックス）を平成 29 年 6 月 1 日付で連結子会社化いたしました。同社の連結子会社化にともない持分法適用開始時（平成 28 年 9 月 1 日）から支配獲得時（平成 29 年 6 月 1 日）までの持分法評価額と支配獲得時の投資勘定時価評価額との差額 269 百万円を段階取得に係る差益として、平成 30 年 2 月期第 2 四半期に特別利益を計上する見込みです。

4. 今後の見通し

平成30年2月期通期の連結業績予想につきましては、同第3四半期以降の個人消費及び最大繁忙期である12月の年末商戦の動向、酒税法の改正にともなう仕入価格への影響、並びに、今秋開業の京都ウェディング事業及びカプセルホテル事業の推移等が現時点では流動的であること、また、グループ規模拡大に対応した本社増床及び海外出店の遅れ等により投資コストが嵩む見込であることから、平成29年6月1日に公表しました通期業績予想数値をいったん据え置くことといたしますが、今後の業績動向の状況等踏まえ、通期連結業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。なお、平成30年2月期配当予想につきましても、本公表時点での修正はございません。

※上記予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報や予測に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因により本資料記載の予想数値と異なる可能性があります。

以 上